

平成 19 年 7 月 2 日

各 位

会 社 名 日本トランスシティ株式会社
 代表者名 取締役社長 小林 長久
 (コード番号 9310 東証・名証第 1 部)
 問合せ先 総 務 部 長 伊藤 豊久
 (TEL 059-353-5212)

「東松山物流センター」新倉庫完成のお知らせ

当社では、主要拠点である東松山物流センター（埼玉県東松山市）において、予てより建設中の新倉庫がこのたび完成し、平成 19 年 7 月 2 日より稼動しましたのでお知らせいたします。

当社は、関東圏における物流拠点拡充の一環により、関越自動車道東松山 IC の近接地において、平成 9 年に立体自動ラック倉庫や定温設備を備えた多機能型倉庫を、平成 10 年には危険品専用の自動ラック倉庫を建設し、東松山物流センターとして、日用品、食品、自動車部品、化学品、工業原料等の幅広い種類の貨物を対象に営業してまいりました。

このたび、取扱量の拡大と北関東地区における拠点の整備を図るため、昨年より新倉庫の建設に着手し、竣工の運びとなりました。同センターは、既存の倉庫と合わせ延床面積約 60,000 m²となり、当社において首都圏最大級の物流センターとなりました。

竣工年	施設内容	延床面積
平成 9 年	自動ラック倉庫・定温倉庫・一般倉庫	約 33,900m ²
平成10年	危険品専用自動ラック倉庫	約 3,500m ²
平成19年（今回）	一般倉庫	約 22,500m ²

現在、同センターでは、取扱貨物の多品種・小ロット化に対応し、物流加工業務や関東一円の配送業務を行っておりますが、新倉庫稼動後も規模の利点を生かし、顧客ニーズへの柔軟な対応と物流サービスの更なる充実を図ってまいります。

■ 新倉庫の施設概要

所 在 地	埼玉県東松山市大字石橋字沖仲 8 0 1 番 1 (関越自動車道 東松山 IC から数 100m)
構造・規模	鉄骨造、5 階建、高床式 ・ 延床面積約 22,500m ² (倉庫部分)
主 要 設 備	垂直搬送機 4 基、エレベーター 2 基、トラックレベラー 4 基
業 務 内 容	入出庫、保管、仕分、物流加工、配送他
竣 工	平成 19 年 6 月
建設工事費	約 22 億円
外 観	別紙写真参照

本件についてのお問合せは、総務部（059-353-5212 伊藤、岡田）までお願いします。

以 上

(別紙)

東松山物流センターの外観



- | | | |
|----------|----------------------|-----------|
| A | : 自動ラック倉庫・定温倉庫・一般倉庫棟 | (平成9年竣工) |
| B | : 危険品専用自動ラック倉庫棟 | (平成10年竣工) |
| C | : 一般倉庫棟(新倉庫) | (平成19年竣工) |

